

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ



題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 ☎763-5110  
 会長 野村 義雄  
 幹事 深見 章  
 会報委員長 北野 寿三郎

No. 16

ROTARIANS-UNITED IN SERVICE  
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン——

奉仕に結束 — 平和に献身

1987~88年度 RI会長 チャールズ.C.ケラー

第260回例会 昭和62年10月27日(火)

晴

◇ “我等の生業”

◇ 出席報告

会員 54名 出席 36名

出席率 66.67%

前回 10月20日 (修正出席率) 100%

◇ ビジター紹介 6名

◇ お誕生日祝福

宮尾夫人(11/2)、北野夫人(11/7)

◇ ニコボックス

半田RC 石川 八郎君 地区大会に是非よろしく。

真下 勝利君 このたび笹島支店へ転勤となり、退会させていただくことになりました。長い間皆様にお世話になり、ご厚情にあつく御礼申し上げます。今後共よろしく願いたします。

秋山 茂則君 母の葬儀には色々有難うございました。また、和田先生には大変お世話になりました。

新美 敢君 京都旅行ありがとうございました。

大谷 和雄君 スピーカーを紹介させていただきました。

松藤 国弘君 ホームクラブ永らく失礼しました。

魚津 常義君 ホームクラブしばらく失礼しました。

宮尾 紘司君、北野 寿三郎君 夫人誕生日祝い。

鈴木 正男君、石田 耕嗣君、渡辺 辰夫君 結婚記念日祝い。

◇ 深見幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F橘の間にお集まり下さい。
2. 次回例会終了後、臨時総会を開催いたします。

◇ 秋山君挨拶

去る22日、母の葬儀にさいしまして、御厚志、御焼香を賜りまして、厚く御礼申し上げます。85才の生涯でした。本当にいろいろとありがとうございました。

◇ 地区大会案内

半田RC 石川 八郎君、都築 勝君

3月26日(土) 名古屋観光ホテル

3月27日(日) 半田市福祉文化会館

3月28日(月) 知多カントリー倶楽部

地区分割後、第276地区になって最初の地区大会を、半田RCホストで開催します。皆様どうぞよろしく願いたします。

◇ 野村会長挨拶

大分秋も深まりゆく気配であります。本日も6名のお客様をお迎えし例会を開催出来ますことを感謝致します。

先週月曜日はNY株式市場はダウ平均508ドル、下げ率22.6%の大暴落を演じ、1929年10月28日世界大恐慌時の下げ率12.8%を遥かに上廻りました。これにより、ロンドン・東京の株式市場も大暴落を起し、その後乱高下をくり返しています。

色々暴落の原因が分析されていますが、面白いのは、その中にコンピューター暴落説があることです。コンピューターにより下落が加速されて大暴落につながっていったとするものですが、人智の限りを尽したコンピューターの限界、人智と機械化の接点が問題になっているわけでしょう。

デニス・ゲーバーが10年程前に「オートメ化がこのままの勢いで進むと、やがて知能指数110以下の人間が、今迄行って来た程度の精神労働は凡て機械によって正確迅速に処理されることになる。これら大衆は客観的に見れば、社会的効用を失う。然し民主主義の時代であるから、社会的に無用になった大衆に

平和と快適な生活を保証せねばならない。多数の奴隷の肉体労働によって、少数の精神労働が支えられたというギリシャとは逆のピラミッドがそこに生れる。即ち少数のエリート  
の烈しい精神労働によって、大衆の余暇と快適とが作り出され、エリートの地獄、大衆の天国である様な文明が21世紀には実現されるであろう」と述べている。

その様なことになると、実業又は専門職業の、その地区での代表であるロータリアンは寝食を忘れて働き続けねばならず、例会になど出席出来なくなるのではないかと不安を覚えます。

然し乍らこの10年間、オートメ化は物いスピードで爆進していますが、まだデニスが語っている処には程遠い状態です。私の小さな会社の例を申し上げますと、非常に色を重んずる製品を作っておりますので、色出しに大変苦勞し時間をかけています。処がこれを解決するシステムがコンピューターを利用して出来ています。CCMと言いますが、之を使用致しますと、求める色に近い色、ほぼ95%位近い色が短時間の間に得られます。残り5%は機械では出てこない、どうしても人間がやらねばならない。そして95%の処迄の色は人手でやってもそれ程の時間を要しない。残り5%に苦勞するわけです。

当然の事ですが機械は人智に及ばない。人間が機械に破壊される事を思えば、株式の大暴落など大したことはない。

21世紀もロータリーは健在でしょうし、益々ロータリー精神が求められる世紀であろうと存じます。例会は是非盛大にしたいと存じます。

◇講 洩

“音楽のたのしみ”

マリンバ演奏者

鬼頭 加代子 さん

伴奏 広瀬 朝美さん

(紹介 大谷君)



日本木琴協会特別会員の鬼頭 加代子さんにマリンバの演奏をお願いしました。

マリンバはメキシコ、中央アメリカ、南ア

メリカ、あるいは南アフリカに起こった楽器で木琴の一種です。原始的なものは「じょうたん」の共鳴器を使用しています。皆さんがご覧になったように音板の下に共鳴管を備えています。ヴァイブラフォンと同じ原理です。共鳴管によって、ことに低音部の音が豊かになり、音域も広がっています。

はじめは、ルロイ アンダーソンの「フィドル ファドル」です。やあやあお元気がすかといった軽快な曲です。

秋は物思う季節です。グノーの「アヴェアリア」、シューベルトの「セレナーデ」を演奏します。「アヴェ マリア」は多く作曲されていますが、これは、バッハの「平均律クラヴィア曲集」の「前奏曲」ハ長調を用いて作曲してある有名な曲です。「セレナーデ」も同様に多く作曲されています。歌曲集「白鳥の歌」の第四曲です。「静るかこの夜、私の歌声が君に訴える。恋人よ、おりておいで私のそばに。ふるえつつ、私は待っている。ここに来て、私を幸せにしてくれ。」

会長さんのお話のように大変な時代です。国際化の時代に日本を知ることが大切です。日本の心を奏でます。横山青児作曲の「日本民謡と三つの情景」です。この中には、馬子うた、おてもやん、中国地方の子守唄の三つの民謡が含まれています。

最後はポピュラーな曲です。手拍子、足拍子でお楽しみ下さい。「モア」、「コンドルが飛んでいる」、「雪が降る」の三曲です。

とても楽しい一刻を過ごしました。鬼頭さんの演奏は、甘く、優しく、あるときは激しく、聴く会員の心に訴えました。今後もお活躍を祈ります。

(文責 大谷)

◇10月度理事役員会議題

1. 指名委員会委員を決定する件  
理事役員を指名委員とする。
2. 真下 勝利君 退会の件  
笹島支店転勤の為。

◇例会変更のお知らせ

名古屋空港RC 11/9(月) 東尾張分区 IGF  
新会員研修の為、11/7(土)春  
日井市総合福祉センターにてPM 1:00 より  
11/16(月)夜間例会の為、  
PM 6:00 より

◇次回例会(11月10日)

講演 “留学あれこれ”

菊里高校音楽教師

内藤 江美 さん (紹介 深見君)